

平成 26 年 3 月

JRE7.0 環境で発生するセキュリティ警告の対処方法について

長岡市 契約検査課

JRE (JavaRuntimeEnviroment)のバージョンが 7.0 のパソコンで長岡市電子入札契約システムを利用する際に JRE のアップデートを促す画面 (JRE セキュリティ警告画面) が表示される場合があります。

画面が表示された場合は、下記操作手順により対応をお願いします。

手順を誤ると長岡市電子入札契約システムが起動できなくなる場合があります。その場合は、JRE のアンインストール及び再インストールを実施する必要がありますので、IC カードを購入された認証局へお問い合わせください。

【1】長岡市電子入札契約システムにアクセスし、以下の画面が表示された場合、【2】の手順に従って操作してください。

(1)英語表記	(2)日本語表記

上記 2 画面のどちらも表示されない場合は、【3】の手順を行ってください。

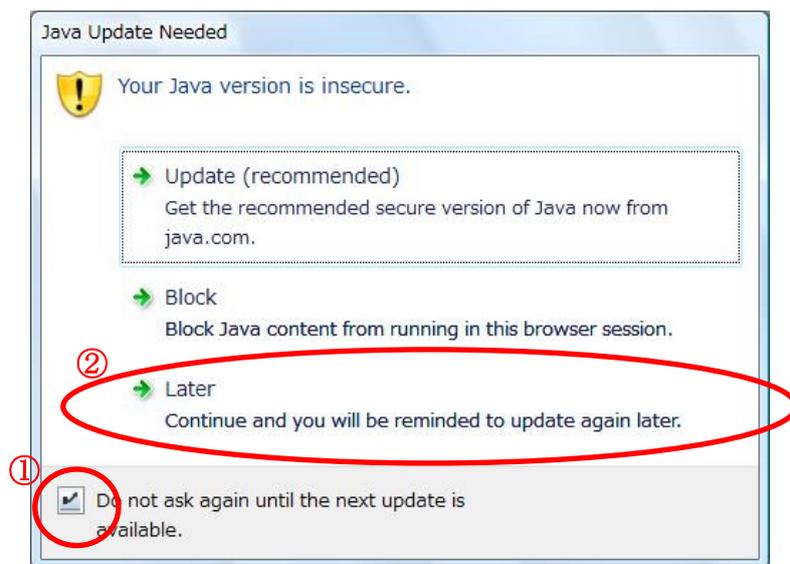
【2】各画面の対処方法は以下の通りです。

(1)英語表記

①「Do not ask again until the next update is available.」にチェックを付けてください。

②「Later」をクリックしてください。

※「Update」、「Block」はクリックしないでください。

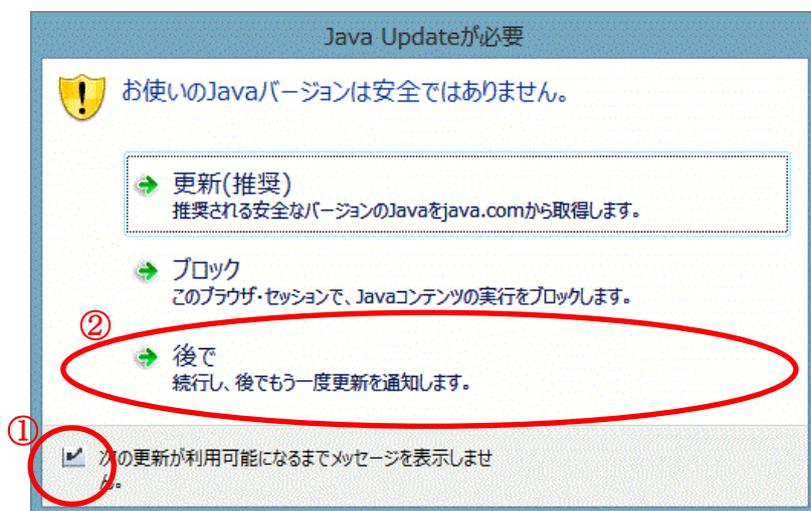


(2)日本語表記

①「次の更新が利用可能になるまでメッセージを表示しません。」にチェックを付けてください。

②「後で」をクリックしてください。

※「更新」、「ブロック」はクリックしないでください。



【3】長岡市電子入札契約システムにアクセスし、Java セキュリティ警告画面が表示された場合、以下の手順に従って操作してください。

- ① 「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。」にチェックを付けてください。
- ② 「このアプリケーションでは次回から表示しない」にチェックを付けてください。
- ③ 「実行」をクリックしてください。

※ 「更新」、「取消」はクリックしないでください。

